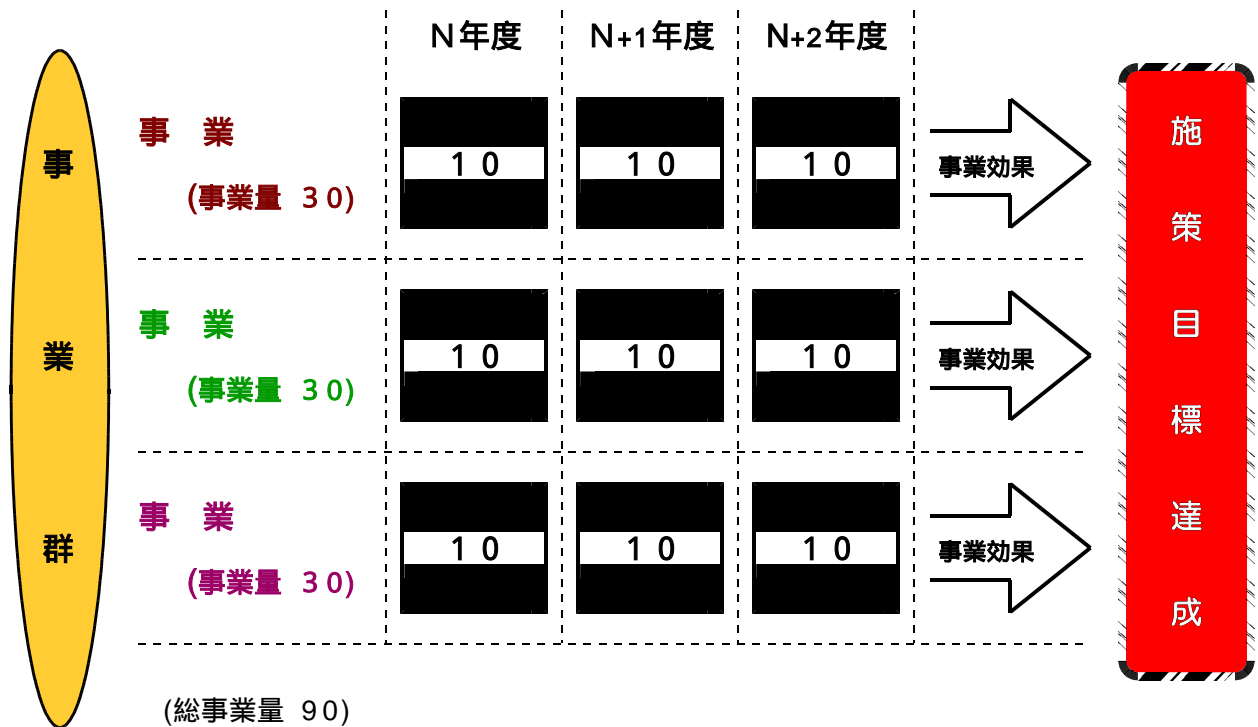


施策目標達成予算システム



予算編成段階

従 来：N ~ N+2それぞれの年度において、事業ごとに予算を要求。
それぞれの年度ごと、事業ごとに予算額(各10)を決定。

改革後：最終的な施策の効果的な目標達成を踏まえ、全体事業費(90)を念頭に置きながら、それぞれの事業(各10)を精査の上、全体を一つの事業群(30)として予算化。

予算執行段階

従 来：各年度ごとの事業費(各10)に不足が生じた場合は、各事業費ごとに追加補正の予算措置。

改革案：各年度ごとの事業費(各10)に不足が生じた場合は、事業担当部局が精査の上、当該年度の事業群(30)の中で、適宜、不足額をカバー。

複数の事業を一つの事業群としてグループ化し、グループ内の予算編成・予算執行を弾力化

効率的に施策目標を達成